

海外農業・貿易投資環境調査分析事業のうち
食品産業グローバル展開推進事業

(1) ロシアにおける事業可能性調査・実証事業

【令和3年度予算概算決定額 70(73)百万円】

＜対策のポイント＞
日露事業者が共同で事業を実施し、第3国への輸出拡大を推進します。

＜事業目標＞
農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年〕、5兆円〔2030年〕）

＜事業の内容＞

現地事業の形成に必要な連携相手先の開拓、事業実施可能性調査への取組等を支援 ＜補助＞

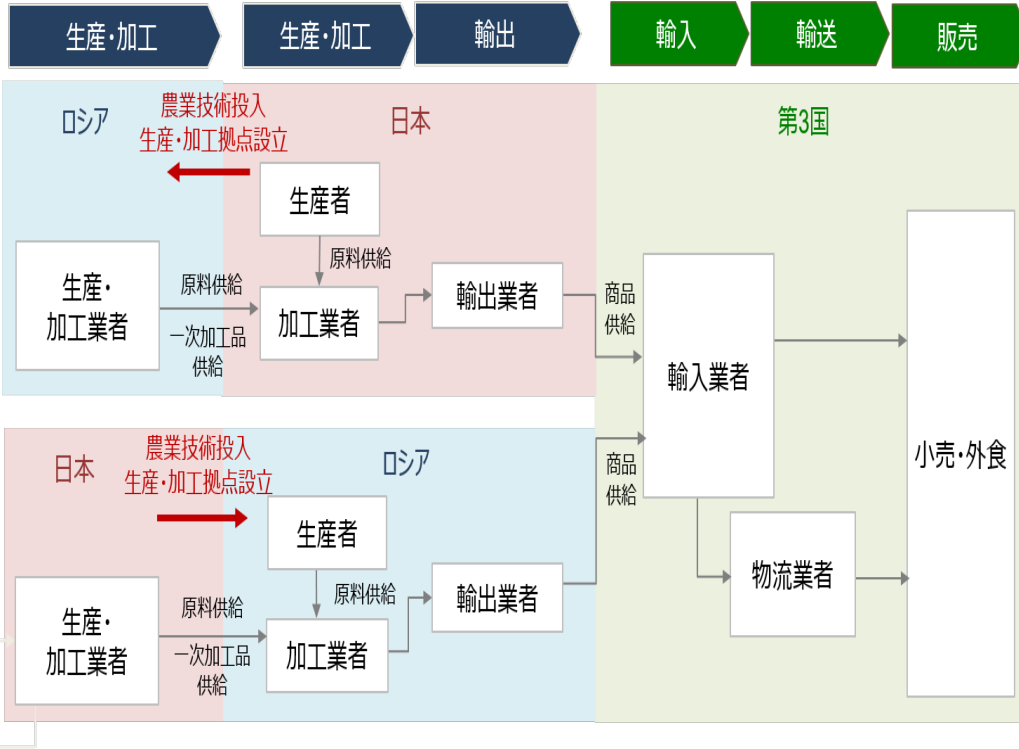
- (取組例)
- 日本の技術を取り入れた生産拠点等をロシアに設け、農林水産品・食品を生産。その後、日本産の原料や技術を用いて日本で加工し第3国への輸出拡大を目指す。
 - 日本からの原料や技術を用いて、ロシア産農林水産品・商材と一緒に加工することで、新規商材等の共同開発を行い、第3国への輸出拡大を目指す。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

事業モデル（→モノの流れ、→投資の流れ）



【お問い合わせ先】 食料産業局海外市場開拓・食文化課（03-6744-7169）